

## 新型コロナウイルスワクチンで抗体ができたか知りたい方へ

### 当院で新型コロナウイルス抗体定量検査が可能です

新型コロナウイルス抗体定量検査とは、新型コロナウイルスワクチンによって抗体ができたかどうか分かる検査です。ワクチンを接種することで、コロナウイルスが人の細胞に感染するために必要なスパイクタンパク質をブロックする抗体(IgG抗体)が生産されます。血液検査によってこの抗体量を調べます。判定結果は数値で表記されます。

#### 対象：新型コロナウイルスワクチンの2回目接種後、1週間以上経過している方

※ 十分な免疫が確認される時期は接種したワクチンのメーカーによって異なります。  
当院で実施しているファイザー社のワクチンですと2回目接種後7日以降です。

検査費用(保険適用外)	4,400円(税込)
検査内容	SARS-CoV-2抗体(S)IgG定量
基準値	(-) 定量値50.0AU/mL未満
判定までの所要日数	1日~3日

#### 検査を受ける目的

- ・ワクチン接種後にワクチンの効果があったのか知りたい
- ・現在どれくらいの抗体があるのか知りたい
- ・感染歴があり、中和抗体を保有しているか知りたい

#### 検査から判定までの流れ

来院予約をしていただき、採血を実施します。所要時間は10分程度です。

判定結果は後日ご自宅に郵送いたします。

(判定は外部の検査機関で行うため郵送に数日要します。)

医師より直接結果説明をご希望の方は診察料が別途2,200円(税込)かかります。

#### ご注意

ワクチン接種後に抗体検査をしたとしても、必ずしもその方の免疫が十分なものであるかどうか分かるわけではありません。また、抗体がどのくらいの期間持続するかはまだ明らかではなく、個人差があります。

もし新型コロナワクチン接種後に抗体検査を受け、その結果が基準値以上だったとしても、引き続き基本的な感染対策は必要です。

検査をご希望の方、またはご質問がある方は受付にお声かけ下さい。